



# ゆめ広場

令和7年度 城山東小学校だより 第7号 1月発行

しろ東  
愉快だ  
宇都宮  
UTSUNOMIYA

## 2026 今年もよろしくお願ひいたします

新しい年を迎えました。冬休み明けの朝会では、今年はオリンピックなど、スポーツの世界的イベントが多くある年であること。目標を決めて、今の学年で身に付けることをしっかりとがんばり、この1年間で身に付け成長したことを自分で感じて、新しい学年や中学校で活躍できるようにしていってほしいことを話しました。

子供たちには、特に「あ・じ・あ」(あいさつ・時間を守る・あったかことば)のあいさつが上手になってきているので、これから的生活では、あったか言葉ができるように意識して生活してほしいと伝えました。



### 学校を支えてくださる方々

本校の教育においては、様々なボランティアさんや地域の方々が、子供たちを見守り支えてくださっています。12月には、お世話になっている方への感謝の気持ちを表す「感謝の会」を実施しましたが、参加してくださった方以外でも、出前授業などで外部講師の皆様に子供たちの体験を通した学習を支えていただいています。今回は、2学期にお世話になった方々の一部を紹介いたします。



感謝の会には、交通指導員さん、読み聞かせ・手縫い・木工・七夕の各ボランティアさんが参加してくださいました。

3年生歯の健康教室は、学校歯科医の三森先生と歯科衛生士さんが講師です。

6年生の租税教室では、宇都宮法人会の方が税金について教えてくれました。



校外学習では、大谷地区について学びます。大谷寺・大谷資料館・大谷いちご俱楽部・カネホン採石場など、地域の方々が丁寧に教えてくださいました。



6年生の夢授業では、コクヨの方が環境について話してくださいました。



5・6年生は、ふれあい文化教室で、津軽三味線の世界にふれました。



大谷プランの陶芸体験では、3名の先生が関わってくださいました。

# 昔の道具について学びました

3年生は社会科で昔の暮らし・道具を学びます。「昔」と聞くと私の世代は昭和初期以前をイメージしてしまいますが、現在の子供たちは、昭和も平成も昔と感じている子も多いようです。昔の暮らしを知ることで、昔の人々の知恵や工夫、現代の便利さを感じていってほしいと思います。そして、この先、目まぐるしく変化していく時代に、柔軟に対応していってほしいです。



電話機も、変わってきています。  
ダイヤルを回せない子や公衆電話の使い方を知らない子も、新しい知識を知ることになりました。



そろばんは、3・4年生の算数の授業で学びます。物の重さや量を計測するにも、昔から様々な道具が使われていたこ

アイロンも、炭を入れて使っていたことを知りました。今年も、ボランティアの関さんが様々な昔の道具を準備し、説明してくださいました。ありがとうございました。

## ★校長室より★

昨年の11月頃から、学校で様々な工事が重なっています。トイレの様式化（校内・体育館）や高圧線の引込工事、エアコンの入替（室外機等含）などです。校内環境が快適になるのはありがたいのですが、工事中は、児童や保護者・来校者の皆様には、大変ご迷惑をおかけしています。

特に、寒い時期のエアコンの工事となつたため、教室を変更したり、ストーブを使用したりして対策を講じて対応しました。改めて気づかされたのは、ファンヒーターで育った世代の教職員は、ストーブの危険性を実体験していないということです。私の年代では、ストーブの周辺で遊ばないことを繰り返し大人に言われて育つてきているので、ストーブを使用するときの注意点は当たり前と思っていたが、子供たちに教える前に、まずは教職員にストーブの周囲には近づかない・ふざけないことの指導の重要性を伝える必要がありました。

便利な世の中になっていますが、何かあったときに、「もしかしたら・・・」と危険を予測し、自分の身の安全を守ることができる子供たちを育していくことの大切さを感じています。

